

ひまわり



令和元年11月8日(金)

努力は必ず報われる



産経新聞夕刊(11月2日付)に、元気の湧く記事が掲載されていたので紹介します。

米村信子さん(36)は元女子Vリーグ(バレーボール)選手です。小学3年生でバレーボールを始め、女子バレーボールの名門高校で活躍し、その後Vリーグのシーガルズ(現・岡山シーガルズ)に入団しました。しかし、

25歳の時、練習中にアキレス腱断裂の大けがを負ってしまいます。手術・リハビリで現役復帰するも、負傷前のような身体能力はなくなり現役を引退しました。

その後、米村さんは大転身します。スペイン料理の料理人なることを目指したのでした。スペインへの単身渡航。現地有名店での修行。昔から料理をすることが好きで、Vリーグ時代はチームメイトに手料理をふるまっていたそうです。その味は、プロ顔負けだったとのこと。

しかし、スペインでの修行はつらい日々の連続でした。まずは言葉の壁。また、料理づくりに関しては、厳しいシェフによるとても過酷なものでした。けれども、「ここであきらめたら終わり」「努力は必ず報われる」、その一心で頑張り、多くのレシピを頭にたたきこんだそうです。

帰国後、米村さんは大阪でスペイン料理店を開店しました。米村さんがVリーグ選手時代の監督からよく聞かされた言葉が、「落ちているホコリに気づかない選手が、試合中に相手チームの変化に気づけるか」。この言葉は、お客様の小さな変化をとらえなければならぬ今の仕事に生きているそうです。

また、レストラン経営をしながら中学校でバレーボールを教えるなど、さまざまな形でバレーボールに関わっているそうです。これは、自分自身を育ててくれたバレーボールへの恩返しだそうです。

記事の最後は、米村さんの次の言葉でしめくられていました。「今後もレストラン経営とスポーツを両立させながら、バレーで育てられた人間力を高めていきたい」。米村さんの努力は、これからもさらなる成果をあげそうです。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>